



## 災害時の食事確保のために

10/29

中遠調理師専門学校と NPO 法人御前崎災害支援ネットワーク、おまえざきアレルギーっ子の会が、3者間で災害時の協定を交わしました。

協定内容は、災害ボランティア活動の際、学校の設備が利用できるというもの。必要に応じてアレルギー食の炊き出しも優先されます。

◀アレルギー食のレシピ作成なども協定に含まれている



## 新箴会が園児にメダカ贈呈

10/30

新野川・箴川の自然を守る会の会員が、さくらこども園と北こども園を訪ね、メダカを園児にプレゼントしました。北こども園では、年長園児26人がタモを使ってメダカ2匹とエビ1匹をすくい上げ、水を張った容器の中に放ちました。榑林優会長は「命の尊さや環境保全の大切さを伝えたい」と話しました。

◀かわいいメダカを優しく容器へ放す園児



## 文化芸術の秋に触れ楽しむ

11/ 3

第14回御前崎市文化祭が10月30日から11月17日まで、市民会館や図書館アスパルなど市内各所で開催され、芸能発表や作品展示、囲碁や将棋の大会など、さまざまな催しが実施されました。日ごろ積み重ねてきた練習の成果や心の込められた作品などが披露され、見学者は文化の秋を満喫していました。

◀日ごろの練習の成果を発揮する出場者



## 植田春代さん 100歳に達齡

11/ 7

植田春代さん(佐倉一区)が11月3日に100歳を迎え、柳澤市長が祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。

春代さんは90歳ころまでパン屋の店番を務めていました。100歳になった現在もご自身の力で歩くことができます。柳澤市長は「おめでとうございます。これからも長生きしてください」と祝福しました。

◀笑顔で柳澤市長から花束を受け取る春代さん